

GoSafe P1PRO

PAPAGO! Driving Recorder



User Guide 取扱説明書

DC12V~24V対応

PAPAGO!
Driving Partner with you!

安全上のご注意

製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に以下の「安全上のご注意」をご確認ください。当説明書では、お客様や周辺の方々への危害や財産への損害を未然に防止し製品を安全にお使いいただけるよう図記号を併せて注意・警告の喚起を行っています。

- 下記の表示は 誤った取扱によって生じる可能性のある危害・損害の程度を示しています。

 警告	死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	怪我をしたり、周辺の財産に損害を与える可能性があります。

- お客様に守っていただきたい内容を説明しています。

 禁止事項 （やってはいけない内容です）	 指示事項 （実行・遵守いただきたい内容です）
--	---

 注意	
 禁止	運転中に画面やLEDインジケータを視視しないでください。 前方不注意による事故の発生原因となる可能性があります。 コードを噛み込ませたり、引っ張ったり傷つけたりしない。 ショート・断線などにより、発火など故障・不具合の原因となる事があります。
 指示	安定した場所に設置・固定してください。 固定されていない状態および不安定な状態でのご使用は、急ブレーキなどの際、思わぬケガや損傷を負う危険があります。必ず固定してご使用ください。 取り付けはフロントガラスの上下範囲のうち上端から20%の範囲を目処に取り付けてください。
 指示	規定容量のヒューズを使用してください。 必ず製品の規定容量のヒューズをご使用ください。
 禁止	ケーブルを引っ張らないでください。 シガープラグを抜く際は、ケーブルを引っ張ったりせず、必ずシガープラグを持って取外してください。
 指示	音量にご注意ください。 電源投入時、スピーカーから大きな音が出ることがあります。電源を切る前に音量を下げておく、また適切な音量設定でご利用いただくなどご注意ください。
 禁止	停車中に長時間使用しないでください。 エンジンを停止したまま長時間にわたり使用しないでください。バッテリーの放電によりエンジンが始動しない恐れがあります。



警告

 禁止	規定電圧以外で使用しないでください。 当製品はDC12V～24Vマイナスアース車専用です。規定外の電源・電圧での使用は発火・感電等の原因になります。	 指示	車を離れる時は電源を切ってください。 車種により、エンジン停止状態でもシガーソケットに常時給電されている車種があります。 ご使用にならない時はシガープラグを抜いてください。
 水かけ禁止	水をかけたり、濡らさないでください。 内部に水が入ると故障・発火・感電の原因になります。	 禁止	高温にご注意ください。 高温を発生するヒーターなどの付近に設置しないでください。 発火・故障・変形等の原因になります。
 禁止	運転の妨げになる場所に設置しない。 視界を妨げたり運転操作に支障のある場所には設置しないでください。 視界不全、操作ミスにより交通事故の原因となる可能性があります。	 指示	シガープラグを定期的に点検してください。 シガープラグやソケットを定期的に点検し、ホコリや汚れがないよう清掃してください。汚れによって動作不全や発火・感電等をひき起こす原因になります。
 指示	エアバッグにご注意ください。 エアバッグの作動範囲外に取り付けてください。 エアバッグ作動時、思わぬケガを負う可能性があります。	 禁止	運転中は操作しないでください。 走行中の操作は前方不注意・運転操作ミスによる事故の原因となります。 必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを掛けた状態で操作を行ってください。 また、手動録画操作等の際には周囲の安全を十分に確認してから操作を行ってください。
 異常のときはシガープラグを抜く。	故障・異常の際はすぐに点検を！ 発煙、異臭、異音など異常が発生した場合は、シガープラグを抜き販売店に点検をご依頼ください。 発火・感電等の原因となります。	 禁止	運転中は操作しないでください。 走行中の操作は前方不注意・運転操作ミスによる事故の原因となります。 必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを掛けた状態で操作を行ってください。 また、手動録画操作等の際には周囲の安全を十分に確認してから操作を行ってください。
 禁止	分解・改造しないでください。 感電・故障の原因となりますので絶対に分解・改造しないでください。		

本製品の故障または使用によって生じたあらゆる障害は直接的、間接的に問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

本製品の使用、または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記録内容の変化・消失など)に関して当社は一切の責任を負いかねます。

万一落下した場合は、急停車すると事故の原因になりますので、慌てずに周囲を確認してから安全な場所に停車してください。

本製品取付、配線時注意事項：

- ・本製品及び接続ケーブルを車内に配線頂く前に、必ず動作確認を行ってから配線してください。
- ・ケーブル類を配線するときは、車両側部品との噛みこみに注意し、突起物に当たらないようにしてください。
※本製品の破損や漏電、事故・火災・感電等の原因となります。
- ・取付完了後は、ブレーキ・ライト・ホーン・ウィンカー等すべての電装品が正常に動作することを確認ください。
- ・車内配線に未経験の方は、必ず整備工場や専門業者に相談の上、取付けを行ってください。
万一上記問題がございましたも当社と致しましては、一切責任は負いかねますのでご注意ください。
- ・LED式信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED式信号機が映らない件については弊社は一切責任を負いません。

本製品は使用方法に間違いがなかった場合でも、画像やデータの記録を完全に保証するものではありません。本体に保存されたデータの消去、破損について当社は一切の保証をいたしません。

- ・本製品の仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. はじめに

1.1 パッケージ内容

ご使用前にパッケージ内容がそろっているか最初にご確認ください。

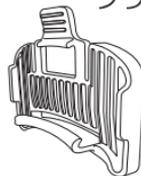
① 本体



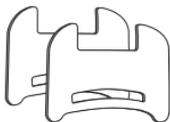
② シガープラグ電源アダプタ



③ リムーバブル
ブラケット



④ ブラケット用
ステッカー x 2枚



⑤ クイック スタート
ガイド (マニュアル)



⑥ 保証書

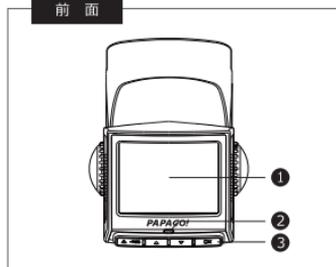


⑦ PCソフトウェア
CD-ROM



1.2 本体各部説明

前面



右側面



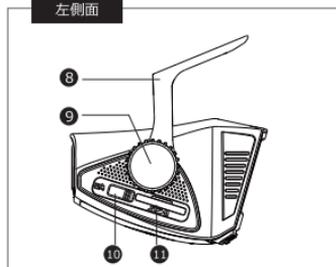
上面



底面



左側面



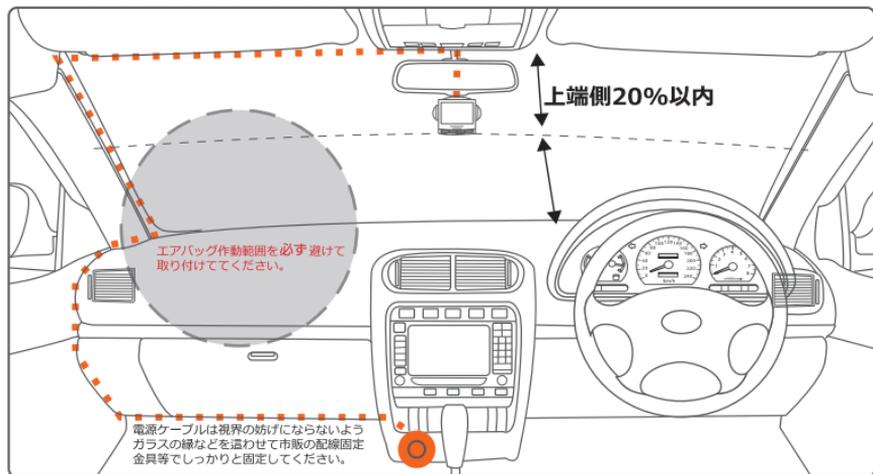
背面



1. 2.4インチ液晶モニター
2. LEDインジケータ
3. 操作ボタン
4. mini USB端子
5. HDMI端子
6. マイク
7. スピーカー
8. ブラケット
9. 固定ノブ×2
10. 電源スイッチ
11. SDカードスロット
12. レンズ

2.取り付け/取外し

2.1 取り付け位置の確認



- 1.フロントガラスの上下幅の上側20%の範囲内に取り付けてください。
ご使用になる車種によって実際に取付け場所が多少ずれることがありますので、特に視界を妨げなく録画記録が出来る位置でも問題はありません。
- 2.降雨時に鮮明に記録可能なよう、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- 3.フロントガラス縁の着色部やアンテナ・熱線などのワイヤー埋め込み部を避け、視界の妨げにならない場所を選択して取り付けてください。
- 4.エアバッグ作動範囲を必ず避けて取り付けてください。

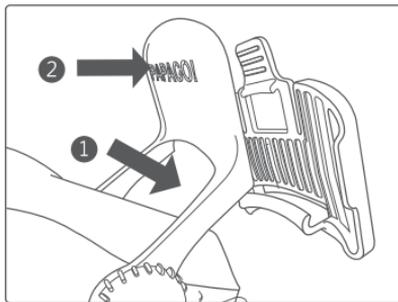


エアバッグ作動範囲にご注意ください

エアバッグ作動範囲内に取り付けた場合、エアバッグ作動時、思わぬケガを負う可能性があります。当社は車両衝撃やエアバッグ動作の原因で傷害や重傷、死亡に至るな事故に関しては一切の責任を負いかねます。

2.2 取り付け

取り付け位置を決定する際、事前に本機を起動し、撮影される範囲を確認しながら位置決めする事をお薦めいたします。

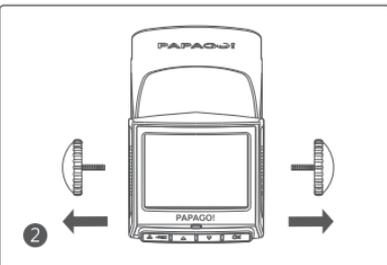
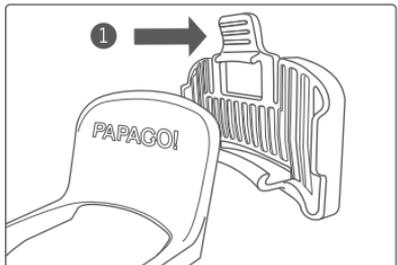


事前に貼付ける位置のガラスを乾いた布でよく拭き、汚れ・油分・水分を取り除いてください。

1. ベースプレートの粘着シート保護フィルムを剥がし、適切な位置に貼付けてしっかりと押さえて固定します。
2. 本体をベースプレートに取り付けます。(カチッと音がする位置までしっかりとはめ込んでください)
3. フレーム固定ネジを緩めて撮影に適した角度に位置調整を行います。
4. 位置の調整後、フレーム固定ネジを締めてカメラを固定します。

貼付け後、安定するまで(24時間程度)は衝撃を与えたり強い力をかけたりしないでください。

2.3 取り外し



1. ベースプレート部のボタンを押しながらフレームを取り外してください。
2. 左右のフレーム固定ネジを取り外すことにより本体部のみを取り外す事も可能です。

3.5 各ボタンの機能

ボタン	ボタン外観	動作
電源スイッチ		電源ON/OFF
手動保存 (緊急録画)		録画中/時刻表示中 -映像の手動バックアップ (120秒) バックアップ中/再生中/設定時 -録画状態に戻る
上へ / 再生		録画中/時刻表示中 -再生オプションメニュー表示 再生中/設定時 -上へ
下へ / 設定		録画中/時刻表示中 -設定オプションメニュー表示 -長押しで静止画撮影 再生中/設定時 -下へ
画面切換 /確認		録画中/時刻表示中 -表示モード切替 -画面のON/OFF切換 -長押しで音声記録のON/OFF切換 再生中/設定時 -選択項目を選ぶ・確認

3.6 LEDインジケータ

	LEDカラー	状態
録画状況	緑	録画停止中
	赤	録画中
エラー	点滅	SDカードが挿入されていません SDカード容量が不足しています SDカードフォーマット等が未対応です 動作温度範囲外警告

3.7 スクリーン表示

1. 録画時間
2. 録画保護スペース状態
3. 音声記録ON/OFF
4. 時刻
5. 機能リスト
6. 速度制限標識
7. ドライバーの疲労警告



3.8 時刻モード

1. 時刻 (秒)
2. 時刻 (時)
3. 時刻 (分)
4. 日付/曜日



3.9 録画保護スペース

1. 手動録画

録画中に手動保存ボタンを押すことにより前後60秒の記録が保護スペースに保存されます。

2. 衝撃関知自動保存

衝突などにより衝撃を関知した際に自動的に前後の記録を保護スペースに移動させ上書きによる消去を防止します。

4. 録画/再生

4.1 サイクル録画（繰り返し上書き録画）機能

1. 電源が投入されると挿入されているSDカードに自動的に録画を開始します。
2. 継続して5分ごとにファイルを作成して録画を続け、SDカードの容量が足りない場合、自動的に古いファイルを消去・上書きして録画を継続します。

4.2 音声記録

1. 設定ボタンを長押しすることにより音声の記録機能をON/OFFできます。
設定状態は画面右上のマイク型アイコンで判断可能です。
2. 設定ボタンを長押しする毎に 音声記録のON/OFFが入れ替わります。
3. 設定メニューから音声記録のON/OFFを設定することも可能です。

4.3 スクリーンをOFFにする

録画中からモードボタンを2回押すことで液晶画面の表示をOFFにする事が可能です。
画面がOFFの状態でも 録画記録は継続されます。

4.4 ビデオ再生/消去

1. 再生ボタンを押して 再生オプションメニューを表示します。
2. 再生するファイルを選択します（最新録画ファイル もしくは 緊急録画ファイル）
3. 選択した録画ファイルの再生/消去が可能です。

5. システム設定

5.1 Gセンサー

- 1.Gセンサー状態：センサー状態の表示と手動調整が可能です。
- 2.衝突感度調整：Gセンサーの録画トリガー強度を設定します。
(OFF/低感度/中感度/高感度の4段階)

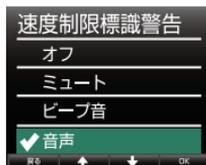
5.2 安全走行

1. 速度制限標識警告：

オフ

ビープ音

音声(5ヶ国語音声対応:日本語、中国語、広東語、英語、ロシア語)
(録画像像から識別しておりますので光量の確保出来ない環境(夜間・雨天など)には正常に動作しないことがあります。)



2. ドライバーの疲労警告：

30分から4時間まで 30分単位で設定します。
(初期値:2:00時間)



5.3 映像フォーマット

1. ビデオ解像度：解像度および録画品質を設定します。

1080p 30fps	フルHD画質 30fps (1920x1080)
720p 60fps	HD画質 60fps (1280x720)
720p 30fps	HD画質 30fps (1280 x 720)

2. ダイナミックレンジ補正：WDRの ON/OFFを設定します。

5.4 日付/時刻

1. 日付/時刻設定：時刻と日付を設定します。
2. 24時間表示：時刻表示の12時間/24時間表示を切替えます。
3. 日付フォーマット：3パターンの表示を選択設定します。

5.5 音声設定

1. 音量調整：システムの音量を設定します。
2. 録画設定：ビデオ／ビデオ音声を設定します。
3. キー操作音：キー操作音のON/OFF設定します。

5.6 ディスプレイ

1. 明るさ：画面の明るさを調整します。
2. 画面タイムアウト：自動スクリーンOFFの設定をします。（常時ON、1、3、5分）
3. データ付きビデオ：ON／OFFの設定をします。
4. LEDインジケータ：LEDインジケータのON/OFFを設定を設定します。

5.7 言語

メニュー表示言語を設定します。

5.8 システム

1. デフォルト設定：工場出荷時のデフォルト値に設定を戻します。
2. SDカードをフォーマット：SDカードをフォーマットします。
3. システム情報：システム ファームウェアのバージョンを表示します。
4. SDカード情報：SDカードの情報を表示します。

6.GoLife (PCソフトウェア)

6.1 システム要件

O/S	Windows 7 / Vista / XP
CPU	Pentium 4 2.4GHz以上
Memory	512MB以上
I/F	SD card reader
推奨ブラウザ	Internet Explorer 8

6.2 ソフトウェアのインストール

付属CD-ROMをPCに挿入し、指示に従ってGoLifeソフトウェアをインストールしてください。autorunが無効になっているPCの場合、インストール用ランチャーが自動起動しない場合があります。その場合はCD-ROM内のautorun.exeファイルを直接実行してインストールしてください。

(PCによっては .exeが表示されず、autorunと表示されている事があります)

インストール後、GoLifeショートカットがデスクトップに作製され、GoLifeを実行出来るようになります。

6.3 プレイヤー インターフェイス



- 1.ビデオ ファイル リスト
- 2.ビデオ再生

3. 機能リスト

7. 注意事項

7.1 使用法

1. エンジンを停止してもシガーライターに給電されている車両の場合、車両バッテリーの放電防止の為、未使用時にはシガープラグを必ず抜いてください。
2. エンジン停止後やアクシデントにより電源が切断された際などに一定時間録画状態を保てるように本体内にバックアップ電源を搭載しています。
また、本体の電源OFF直後もシステムおよびファイル保護の為、電源は即座には切れません。
3. 本体電源OFF直後は前述のようにファイル保護の為、シャットダウン処理中の場合があります。完全に電源が切れるまでSDカードを抜かないでください。
SDカード内のファイル破損、SDカード自体の破損等につながる可能性があります。

7.2 使用するSDカードについて

1. 容量8GB以上、速度Class 6以上のSDカードをご使用ください。
2. 使用前にSDカードをフォーマットしてください。
3. 使用するSDカード容量によって記録可能な時間が異なります。

参考記録時間（容量換算概略値）

SDカード容量	1080p 30fps / 720p 60fps	720p 30fps
8GB	120分	240分
16GB	240分	480分
32GB	480分	960分

8. 参考情報

保証対象外となりますが、車両電源に直接電源コネクタを接続して使用する場合下記の点にご注意ください。

- 1.必ずレギュレーターを残して手前でケーブルをカットしてください。
- 2.赤いケーブルが+12V（アクセサリ）、黒いケーブルがGND（アース）です。



■外部出力端子について

本機にはMiniUSB端子とHDMI端子が装備されています。

●MiniUSB

市販のUSBケーブルを使用してパソコンと接続し、SDカードリーダーとして使用可能です。データ管理などにご利用下さい。

●HDMI

本機は市販のminiHDMI変換ケーブルを接続してハイビジョンテレビなどに映像を出力する事が可能です。別途本機のminiUSB端子へ電源供給が必要になります。

- ・携帯電話の充電等に使用する充電専用のminiUSBケーブルを使用し、パソコンのUSB端子から電源を取る。
- ・スマートフォン等に使用する外部電源バッテリーを使用する。
- ・市販のminiUSB端子を有するACアダプター(出力5V1A)の使用。

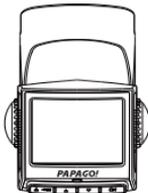
※供給する電源が5V/1Aに達していない場合、あるいは規格を超過している場合、故障の原因となりますので、規格を満たした製品を使用してください。

1. Production Introduction

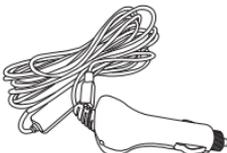
1.1 Package Content

Package should include below items

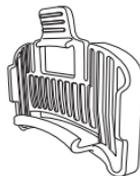
① Device



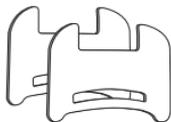
② Car Charger



③ Removable Buckle



④ Sticker x 2 pcs



⑤ Quick Start Guide



⑥ Warranty Card

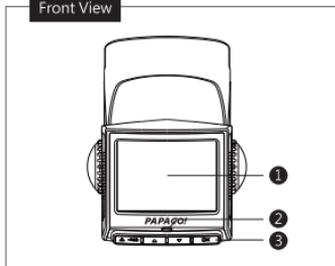


⑦ CD (PC Software)

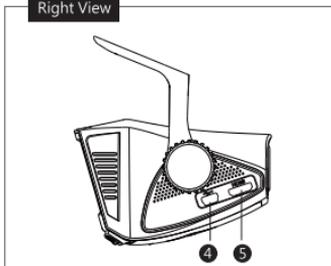


1.2 Device Interface

Front View



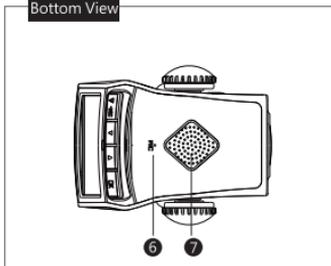
Right View



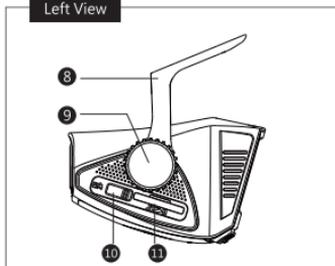
Top View



Bottom View



Left View



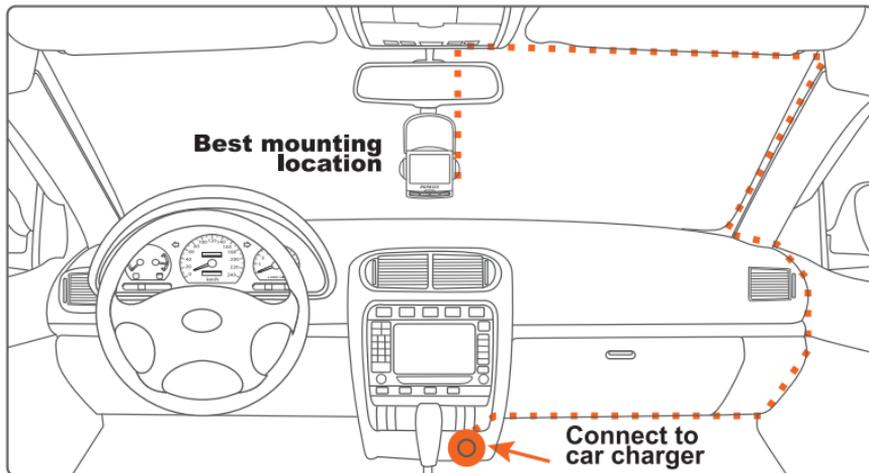
Rear View



1. 2.4" Screen
2. LED Light
3. Buttons
4. Mini USB
5. HDMI
6. Microphone
7. Speaker
8. Bracket
9. Knob x 2 pcs
10. Power Switch
11. SD Card Slot
12. Lens

2. Install/Uninstall

2.1 Install Location



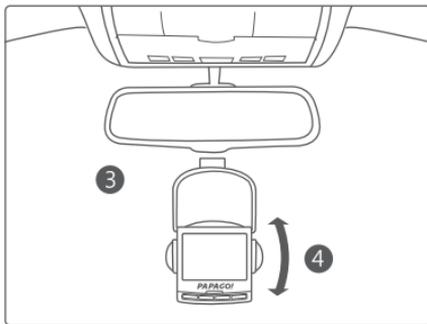
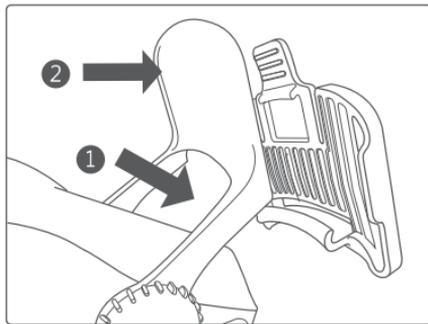
1. Put the device around the area of front rear view mirror, to have better view.
2. Make sure the lens is within windshield wiper area, to have the clear video quality in the raining day.
3. Don't install the device within the area of air safety bag.
4. Don't install on the tented windshield film, to prevent any damage of the film.
5. Don't install on the area that will affect by the tinted window film or any interference electronic products.



Air Safty Bag Warning

Do not put the device within the area of air safety bag. Our company is not responsible for any damage or injure caused by air safety bag.

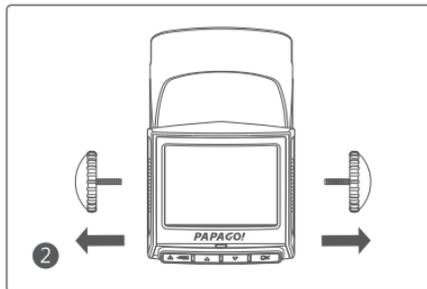
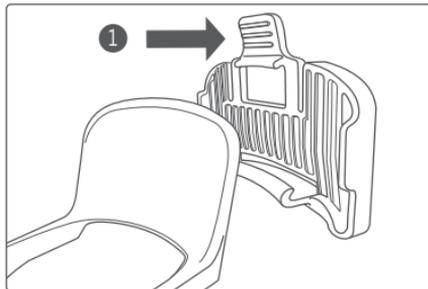
2.2 Install



1. Put the device on top of the removable buckle.
2. Push to lock.
3. Stick the removable buckle on proper area.
4. Adjust the angle.

P.S. Do not move the position of the buckle within 24 hours.

2.3 Uninstall



1. Push the button to release the device from removable buckle.
2. Or take off the device by release the knobs.

3. Start to Use

3.1 Power On

1. Insert the car charger into the car lighter.
2. Insert the USB cable into the USB port.
3. Insert the SD card into the SD card slot, and switch for Power ON.

3.2 First Start On

Setting the language.

3.3 Power Off

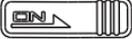
1. Switch to Power OFF.
2. Take off the SD card after completely power off.

3.4 Auto Power ON/OFF

1. Switch to Power ON.
2. Auto Power OFF after car power off.
3. After start up the car again, the device will auto Power ON again and start cycle recording.

P.S. If the car power off but the car lighter still working, then will not support for this feature.

3.5 Features of Each Button

Introduction	Button	Feature
On/Off		Power ON/OFF
Video Saving		Recording/Time Mode -Video saving Play/Setting -Back to recording
Up/Play		Recording/Time Mode - Enter play list - Long press for taking picture Play/Setting -Up
Down/Setting		Recording/Time Mode - Enter setting list - Long press for turn on/off voice recording Play/Setting -Down
Mode switch/ screen off		Recording/Time Mode -Enter map mode Play/Setting -Confirm

3.6 LED Light

	LED Color	Definition
Recording	Green	Not recording
	Red	Recording

3.7 Video screen

1. video time
2. video reserved space
3. voice record off
4. current time
5. feature list



3.8 Time Mode

1. Second
2. Hour
3. Minute
4. Date



3.9 5 Sets Video Reserved Space

1. Manual Save : Push the video copy button during recording for save the current video to prevent for auto rewritten.
2. Bump Auto save : When any bump happened, will activate auto save system, to prevent accident video to be over rewritten.

4. Record/Play

4.1 Cycle Recording

1. Insert SD card, power switch ON to start record.
2. Each recording file is default 5 minutes, and will overwritten while out of SD card memory.

4.2 Voice Recording

1. Under recording mode, push longer for “Mode” button, until the upper right side shows microphone off icon to off the voice recording feature.
2. On the other hand, push longer again for “setting” button, until the upper right side disappear the microphone off icon to on the voice recording feature again.
3. Or to set the voice recording on/off from setting menu.

4.3 Screen off

Push longer with mode button during video recording to off the screen.

4.4 Video Play/Delete

1. Under recording mode, push play button to enter play menu.
2. Select play source file(Emergency Record or Last Record)
3. Select video to play/delete.

5. System Setting(TBD)

5.1 G-sensor Status

1. G-sensor status: Show current data and could adjust manually.
2. Bump Auto Record : To select off/low/middle/high sensitivity.

5.2 Video Format

1. Resolution : To select resolution and format for video quality.

1080p 30fps	Full HD quality 30 frames/ per second
720p 60fps	HD quality 60 frames/ per second
720p 30fps	HD quality 30 frames/ per second

2. Digital WDR : On/Off digital WDR.

5.3 Date and Time

1. Date and time setting :
Enter setting menu, manually setting date and time.
2. 24 hours format
On/off 24 hours format.

5.4 Sound effect

1. Volume : Adjust system volume.
2. Button Sound : On/Off button sound

3. Voice recording : On/off voice recording.

5.5 Display

1. LCD Brightness : Adjust screen brightness.
2. LCD Auto Off : To set screen always on or auto off after 1, 3, 5 minutes.
3. Video with speed/time : On/off video with speed/time info.
4. LED Light : On/off LED light.

5.6 Language

Support multi-languages

5.7 System

1. Factory Reset : To have all settings reset to default status.
2. Format
3. System info : Showing current system version and map version in the SD card.

6. GoLife Installation

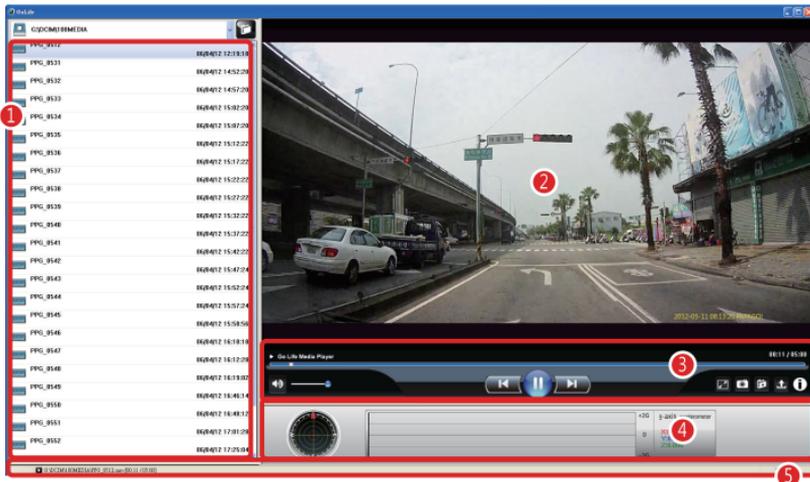
6.1 System inquiry

O/S	Windows 7 / Vista / XP operating system
CPU	Pentium 4 2.4GHz above
Memory	512MB above
Interface	SD card reader
Browser	IE8

6.2 Software package

Please insert the CD disc to your computer, and follow the instruction to install GoLife for software player. After installation, you may enter GoLife from your desk top directly.

6.3 Player interface



1. Video file list
2. Video playing
3. Feature list
4. G-sensor/G-sensor value display
5. File name & path/display time

7. Caution

7.1 Usage Related

1. If car lighter still on after car power off, make sure to pull off the car charger, in case to run out all the battery or cause any accident.
2. There will be backup battery to record the files after car power off, device power off or any emergency power off.
3. Do not take off SD card immediately during the device power off, to prevent file damage.

7.2 SD Card Related

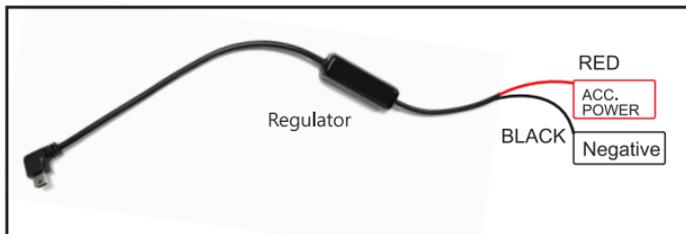
1. Please use at least Class 6, 8GB SD card
2. Before use, please formatting the SD card
3. SD card memory & recording time for reference
(Exclude map data in the SD card)

SD card Memory	1080p 30fps / 720p 60fps	720p 30fps
8GB	120min	240min
16GB	240min	480min
32GB	480min	960min

8. Reference Info

To use car charger connect directly to car power source.
(this installation method is not covered in the warranty.)

1. To cut car charger cable at the front side, make sure to keep the regulator.
2. To connect red cable to ACC. power, and black cable to negative.



1. 產品介紹

1.1 包裝內容

包裝內應有下列所有配件，若有任何配件損壞或遺漏，請立即向您購買經銷商反映。

① 行車記錄器



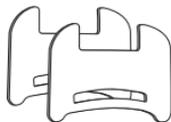
② 車用變壓器



③ 快拆背夾



④ 背膠兩片



⑤ 使用手冊



⑥ 保固卡

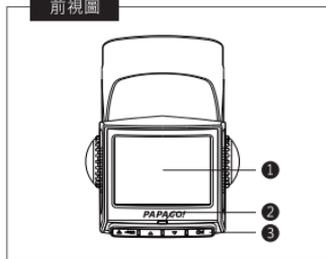


⑦ 安裝光碟



1.2 主機介面

前視圖



右視圖



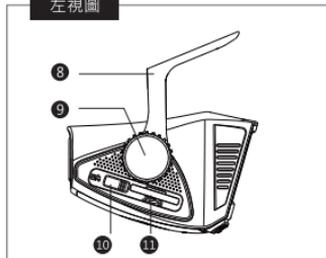
頂視圖



底視圖



左視圖



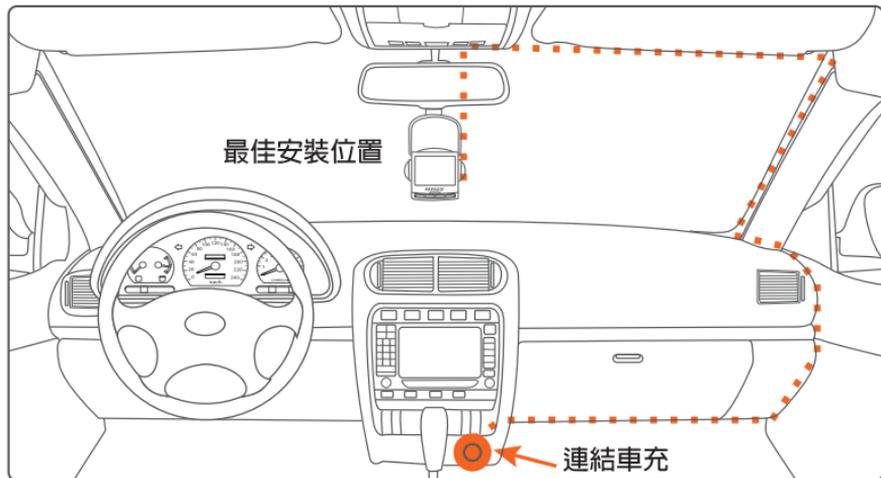
後視圖



1. 2.4吋螢幕
2. LED指示燈
3. 功能按鈕
4. Mini USB孔
5. HDMI輸出介面
6. 錄音麥克風
7. 喇叭
8. 車架
9. 車架鎖定旋鈕
10. 電源開關
11. SD卡插槽
12. 鏡頭

2. 安裝與拆卸

2.1 安裝位置



1. 盡可能安裝在靠近車內後視鏡附近，影像視野較佳處，不遮蔽觀看螢幕的位置。
2. 鏡頭拍攝位置處於雨刷清潔範圍內，確保雨天可清晰拍攝。
3. 不安裝在汽車安全氣囊活動範圍之內。
4. 不安裝在汽車隔熱紙上，以免損毀汽車隔熱紙。
5. 安裝位置不受汽車隔熱紙影響或任何具干擾性之電子產品周圍。

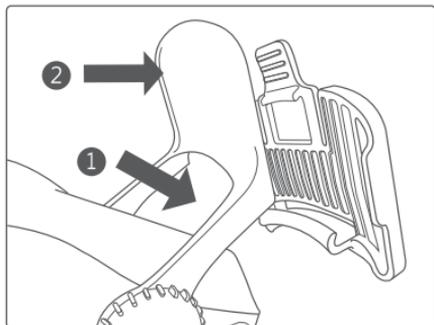
安全氣囊警告



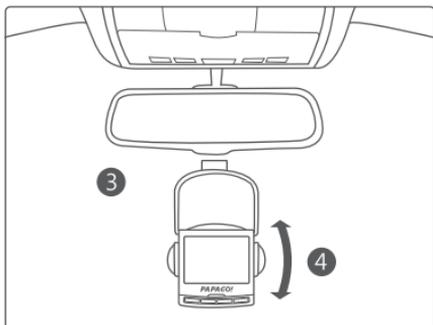
切勿把機器安裝在安全氣囊彈蓋上或安全氣囊的工作範圍內。

本公司對因車輛碰撞或汽車安全氣囊的問題而導致的傷害或死亡不承擔任何責任。

2.2 安裝方式



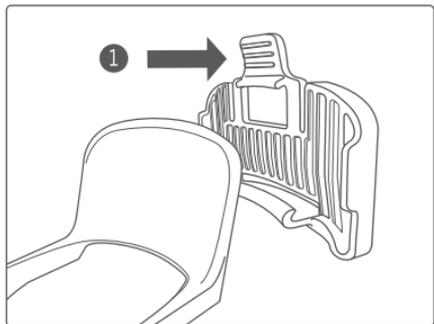
1. 放至快拆背夾。 2. 向內按壓。



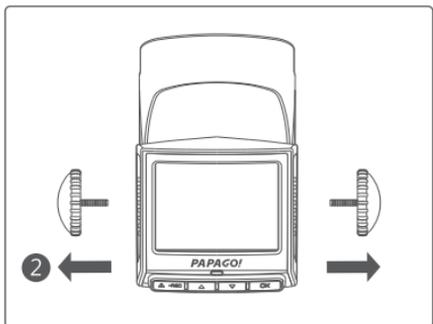
3. 黏貼置至適當位置。 4. 調整角度。

註：黏貼24小時內不得移動。

2.3 主機拆卸



1. 向後按壓將機器(含車架)從快拆背夾上取下。
2. 或旋開車內固定旋鈕取下機器主體。



3. 開始使用

3.1 開機

1. 車用變壓器插入汽車點煙器插頭。
2. 車用變壓器USB接頭插入主機USB孔。
3. SD卡插入SD插槽後，將電源開關右切至ON。

3.2 首次開機

設定語系。

3.3 關機

1. 將電源開關切至OFF。
2. 待電源完全關閉後再拔取SD卡，以避免檔案損毀。

3.4 自動開關機

1. 將電源開關切至ON。
2. 車輛熄火主機將自動關機。
3. 車輛再次發動，主機將會自動開機並開始循環錄影。

註：車輛熄火後點煙器仍持續供電者，不支援此功能。

3.5 按鈕功能說明

說明	按鈕	功能
電源開關		電源開啟/關閉
影像保留		錄影/時間 -影像保留 播放/設定 -返回
向上/播放		錄影/時間 -進播放選單 -長按為拍照功能 播放/設定 -向上
向下/設定		錄影/時間 -進設定選單 -長按為開關錄音 播放/設定 -向下
模式切換/關螢幕		錄影/時間 -模式切換 播放/設定 -確認

3.6 LED指示燈

	指示燈顏色	定義
錄影	綠色	未錄影
	紅色	錄影中

3.7 錄影畫面

1. 影片時間
2. 影片保留空間
3. 錄音關
4. 目前時間
5. 功能列



3.8 時間模式

1. 秒
2. 時
3. 分
4. 日期
5. 星期



3.9 五組影像保留空間

1. 手動保留

於錄影時按下影像備份按鈕，可將目前影像保留，避免被覆寫。

2. 碰撞自動保留

發生碰撞事故，啟動自動保留機制，避免事故影像於循環錄影中被覆寫。

4. 拍攝/播放影像

4.1 循環錄影

1. 將SD插入主機，並將電源開關切至ON位置，即開始循環錄影。
2. 循環影像預設每段影片長度為5分鐘，並於SD卡空間不足時覆蓋舊檔。

4.2 錄音開關

1. 於錄影模式下，長按模式按鈕待畫面右上方顯示關錄音符號顯示即關閉錄音功能。
2. 反之，再長壓至關錄音符號消失，即開啟錄音功能。
3. 或由設定選單內設定錄音功能開啟或關閉。

4.3 關閉螢幕

於錄影模式下，按模式切換按鈕，可切換至關閉螢幕模式。

4.4 影像播放/刪除

1. 於錄影狀態按播放鍵進入播放選單。
2. 選取播放來源(緊急記錄或最後記錄)
3. 選擇影像進行播放/刪除。

5. 系統設定(TBD)

5.1 加速度感應器

1. 加速度感應器狀態：顯示目前三軸感應值並可手動校正。
2. 碰撞靈敏度設定：可選擇關閉、低、中和高敏感度。

5.2 影像格式

1. 影像解析度：可選擇下表支援之影像格式進行錄影。

1080p 30fps	Full HD畫質 1920x1080 每秒30張影格
720p 60fps	HD畫質 1280x720 每秒60張影格
720p 30fps	HD畫質 1280x720 每秒30張影格

2. 數位寬動態：開啟或關閉。

5.3 日期與時間

1. 設定日期與時間：進入設定時間頁面，手動設定日期和時間。
2. 使用24小時格式：開啟或關閉24小時顯示格式。
3. 日期格式：三種日期顯示方式。

5.4 音效

1. 音量調整：調整系統音量大小。
2. 影音設定：選擇錄影或錄影加錄音音效。
3. 按鍵音：開啟或關閉。

5.5 顯示

1. 螢幕亮度：調整螢幕亮度。
2. 螢幕逾時：設定螢幕永遠開啟或1、3、5分鐘後自動關閉。
3. 影片顯示資訊：開啟或關閉在影片上內置時間資訊。
4. LED 指示燈：開啟或關閉LED 指示燈。

5.6 語言

支援多國語系。

5.7 系統

1. 恢復原廠設定：將所有設定回復至原廠預設狀態。
2. 格式化記憶卡：將格式化記憶卡。
3. 系統資訊：顯示目前系統版本資訊。
4. 記憶卡資訊：顯示記憶卡相關資訊。

6. 安裝 GoLife

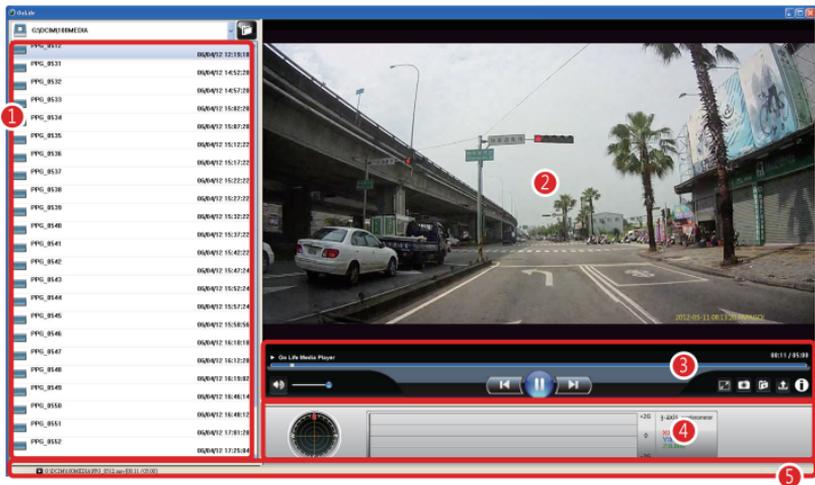
6.1 系統需求

作業系統	Windows 7 / Vista / XP operating system
CPU	Pentium 4 2.4GHz以上
記憶體	512MB以上
介面	SD卡讀卡機
瀏覽器	IE8

6.2 軟體安裝

將包裝內的CD光碟插入電腦，按照光碟指引安裝完成GoLife撥放軟體，安裝完成後即可由桌面捷徑開啟GoLife。

6.3 播放介面



1. 資料夾內影片列表。
2. 影片播放。
3. 功能列表
4. G-Sensor/G-Sensor三軸顯示。
5. 檔案路徑與名稱/播放時間。

6.2 ソフトウェアのインストール

付属CD-ROMをPCに挿入し、指示に従ってGoLifeソフトウェアをインストールしてください。autorunが無効になっているPCの場合、インストール用ランチャーが自動起動しない場合があります。その場合はCD-ROM内のautorun.exeファイルを直接実行してインストールしてください。

(PCによっては .exeが表示されず、autorunと表示されている事があります)

インストール後、GoLifeショートカットがデスクトップに作製され、GoLifeを
実行出来るようになります。

6.3 プレイヤー インターフェイス



- 1.ビデオ ファイル リスト
- 2.ビデオ再生

3. 機能リスト

7. 注意事項

7.1 使用相關

1. 當車輛熄火後點煙器仍供電的使用者，在離開車子時務必將點煙器插頭拔起，以避免耗光電瓶內電力或造成其餘意外狀況發生。
2. 在車輛熄火、電源開關關閉或任何引發電源被切斷狀況發生時，仍有內建備用電源可將錄影檔案寫入。
3. 在關機過程中勿立即將SD卡取出，避免檔案造成損毀。

7.2 SD卡相關

1. 請使用Class6、容量8GB以上之SD卡。
2. 使用前務必將SD卡進行格式化。
3. SD卡容量和可錄製時間對應如下。(僅供參考)

SD卡容量	1080p 30fps / 720p 60fps	720p 30fps
8GB	120min	240min
16GB	240min	480min
32GB	480min	960min

8. 參考資料

車內變壓器直接連接車上電源方式(此安裝方式不在產品保固範圍內)

1. 將車用變壓器從變壓器前段剪斷，務必保留變壓器。
2. 電線內含紅色線端接至車身ACC.電源，黑色端接至車身負極，如下圖。



3.使い方

3.1 起動～録画開始

- 1.電源コードがシガープラグに差し込まれている事を確認します。
- 2.電源コード先端の miniUSB端子を本体USBコネクタに差し込みます。
- 3.SDカードをスロットに「カチッ」と音がするまでしっかり差し込みます。
- 4.電源スイッチをスライドして電源をONにします。

3.2 初回起動時

初回起動時は言語、地域および現在時刻の設定を行ってください。

3.3 電源OFF～録画終了

- 1.電源スイッチをOFFにします。
- 2.チャイムが鳴って電源がOFFになります。
- 3.SDカードの取外しは、完全に電源が切れた事を確認してから行ってください。
電源OFFの状態でもカードを軽く押し込むとSDカードを取り出すことができます。

3.4 自動起動/自動終了

- 1.エンジンキーをONにすると自動的に起動します。
- 2.エンジンキーをOFFにすると自動的に停止・終了します。
- 3.車を再始動すると自動的にONになり、循環録画が開始されます。
- 4.車内の温度が動作温度範囲を超えている場合、保護回路が働き 起動しなかったりシステムが強制終了されることがあります。

注意：欧州車など、一部車両ではエンジン停止後もシガーソケットに常時給電されている車種があります。その場合、自動起動/停止機能は対応できません。
また、シガーソケットが常時給電される車種の場合、エンジンを停止しても本体が起動したままになりますので、バッテリーの放電により エンジンが掛からなくなるなどのトラブルを防止する為、車を離れる際は本機の電源をOFFにするか、シガープラグを車両から取り外してください。